

第5回看護理工学 ハンズオンセミナー



会場：東京大学本郷キャンパス 詳細は受講予定者にご案内いたします
参加費：無料 対象者：看護理工学入門セミナー修了者

主催：東京大学大学院医学系研究科附属グローバルナーシングリサーチセンター

スキンアセスメントコース

機器を用いて皮膚を客観的にアセスメントをすることを通して、機器を用いた評価の基本について学ぶためのコースです

日にち：2018年2月17日(土) 18日(日) 定員：12名(先着順)
担当：真田弘美(センター長) 大江真琴(リバーストランスレーショナルリサーチ分野)
仲上豪二郎(バイオロジカルナーシング分野・ビジュアルライズドナーシング分野)

プログラム(予定)

2月17日(土)：皮膚のアセスメント方法(講義) 表皮(角層)の機能の評価(演習) 真皮の機能の評価(演習)
2月18日(日)：皮膚血流の評価(演習) まとめ

エコーコース

看護ケアに役立つ身体部位に絞って、エコーを用いた身体観察方法を習得するためのコースです

日にち：2018年2月3日(土) 4日(日) 定員：12名(先着順)
担当：真田弘美(センター長) 藪中幸一 吉田美香(ジュアライズドナーシング分野)

プログラム(予定)

2月3日(土)：エコーの基礎知識(講義) 操作方法(演習) 症例報告・活用方法と研究の紹介(講義) 全身の観察(演習)
2月4日(日)：画像の評価(演習) イメージング看護学による研究法とその応用・イメージング看護学の展望(講義)

質的スケッチ技法コース

質的スケッチ技法を通して、対象の特徴を見出し、本質を解釈することができるようになることを目指すコースです

日にち：2018年2月19日(月) 20日(火) 定員：7名(先着順)
担当：真田弘美(センター長) 玉井奈緒(バイオロジカルナーシング分野) 大江真琴(リバーストランスレーショナルリサーチ分野)

プログラム(予定)

2月19日(月)：定義と意義・研究の実際・書き方・進め方・スケッチと言語化(講義) スケッチと言語化・要約作成(演習)
2月20日(火)：質的データの分析・真実性の確保・要約の分析(講義) 要約の分析・結果の解釈・発表(演習)

バイオロジカルナーシングコース

RT-PCR、免疫組織化学、プロテインの習得と、これらを用いた看護学研究の計画策定を目的としたコースです

日にち：2018年2月15日(木) 16日(金) 定員：5名(先着順)
担当：真田弘美(センター長) 峰松健夫(バイオロジカルナーシング分野) 仲上豪二郎(バイオロジカルナーシング分野・ビジュアルライズドナーシング分野)

プログラム(予定)

2月15日(木) 16日(金)：mRNA発現解析 タンパク質発現の局在解析 タンパク質発現/分泌の定量的解析

3D計測・造形コース

3D計測・造形の基本的な知識、3DCGソフトウェアの利用などの実技を学ぶことを目的としたコースです。さらにそれらの客観的な評価も想定し、センサによる計測・データ解析についても学ぶことができます

日にち：2018年2月27日(火) 28日(水) 定員：4名(先着順)
担当：森武俊 野口博史(ロボティクスナーシング分野)

プログラム(予定)

2月27日(火)：3Dスキャナの基礎知識(講義) 3Dスキャナの利用方法・3DCGソフトを用いた3DCGモデル作成(演習) 3Dプリンタの基礎知識(講義) 3Dプリンタによる造形(演習)
2月28日(水)：センサ計測に関する基礎知識(講義) 計測システムの作成・計測・計測データの解析(グラフ化・パラメータ抽出・解析等)(演習) 3D計測・造形技術についてのディスカッション



お申込み

ご希望のコース・ご氏名(よみがな)・ご所属・職位・メールアドレスを明記の上、wound-adm@umin.ac.jp まで電子メールをお送りください